

日本共産党の値打ちを10万人超の人々と共有



第40回赤旗まつりが6日・7日の両日、東京「夢の島公園」で開催されました。全国から10万人を超える人々が集い、交流を深めました。滋賀県湖南地区からは、貸切バスや新幹線・自家用車で61名が参加。以下は初めて参加した小牧議員の感想です。

4年ぶり開催 第40回赤旗まつり

…初めて参加した私にとつては驚きの連続でした。何といつても10万人を超す人・ひと・人…。全国物産展や自慢の味はどこも長蛇の列。それでも並んで食べた美味しかったです。中央舞台での催しをはじめ、青空寄席や大道芸、うたごえ広場、大バザールなど多彩な企画に大いに楽しみ、交流の輪を広げました。

…中央舞台で注目された政治企画は、あさのあつこさん（「バッテリー」の作者）と市田忠義書記局長との対談。あさのさんが日ごろ思っている日本共産党への疑問を率直に話され、市田さんと意気投合するお話に、心から共感しました。あさのさんが「希望があると、人はあきらめない」「国民が政治をあきらめてしまうことが怖い」と語ったこと。今、日本共産党の主張をひとりでも多くのおみなさんに知ってもらい、展望を示すことが、どうしても必要だと思っていました。

…2日目の志位和夫委員長の記念講演は、「政党の値打ちは何によって図られるか」を5つの視点から話されました。日本を国民が主人公の国にするという将来展望を示す綱領をもっている日本共産党。侵略戦争に一貫し

…初めて参加した私にとつては驚きの連続でした。何といつても10万人を超す人・ひと・人…。全国物産展や自慢の味はどこも長蛇の列。それでも並んで食べた美味しかったです。中央舞台での催しをはじめ、青空寄席や大道芸、うたごえ広場、大バザールなど多彩な企画に大いに楽しみ、交流の輪を広げました。

…中央舞台で注目された政治企画は、あさのあつこさん（「バッテリー」の作者）と市田忠義書記局長との対談。あさのさんが日ごろ思っている日本共産党への疑問を率直に話され、市田さんと意気投合するお話に、心から共感しました。あさのさんが「希望があると、人はあきらめない」「国民が政治をあきらめてしまうことが怖い」と語ったこと。今、日本共産党の主張をひとりでも多くのおみなさんに知ってもらい、展望を示すことが、どうしても必要だと思っていました。

…2日目の志位和夫委員長の記念講演は、「政党の値打ちは何によって図られるか」を5つの視点から話されました。日本を国民が主人公の国にするという将来展望を示す綱領をもっている日本共産党。侵略戦争に一貫し

…初めて参加した私にとつては驚きの連続でした。何といつても10万人を超す人・ひと・人…。全国物産展や自慢の味はどこも長蛇の列。それでも並んで食べた美味しかったです。中央舞台での催しをはじめ、青空寄席や大道芸、うたごえ広場、大バザールなど多彩な企画に大いに楽しみ、交流の輪を広げました。

…中央舞台で注目された政治企画は、あさのあつこさん（「バッテリー」の作者）と市田忠義書記局長との対談。あさのさんが日ごろ思っている日本共産党への疑問を率直に話され、市田さんと意気投合するお話に、心から共感しました。あさのさんが「希望があると、人はあきらめない」「国民が政治をあきらめてしまうことが怖い」と語ったこと。今、日本共産党の主張をひとりでも多くのおみなさんに知ってもらい、展望を示すことが、どうしても必要だと思っていました。

…2日目の志位和夫委員長の記念講演は、「政党の値打ちは何によって図られるか」を5つの視点から話されました。日本を国民が主人公の国にするという将来展望を示す綱領をもっている日本共産党。侵略戦争に一貫し

12月定例会 日程

- 11月
- 22日 議会運営委員会
 - 24日 議会基本条例策定特別委員会
 - 25日 環境対策特別委員会
 - 26日 総合計画特別委員会
 - 30日 本会議（開会）
- 12月
- 13日 本会議（一般質問）
 - 14日 本会議（一般質問）
 - 15日 総務常任委員会
 - 16日 文教福祉常任委員会
 - 17日 環境生活都市経済常任委員会
 - 21日 本会議（閉会）

ご意見・ご要望をお寄せください。請願の受付は、11月19日（金）です。9月議会で継続審査となっている「緊急に米の40万tの政府買入れを求める請願」は17日の委員会で審議されます。



自治体キャラバン

県民要求実現実行委員会は、毎年、「住民の命と暮らし、地方自治の向上」を求め、県内の全自治体に要請行動を行っています。5日には守山市に対し5項目66件の要望を行いました。民主党政権のもと、国民の生活が改善の兆しは見られない中、地方自治体の役割がますます求められています。日本共産党の小牧市議、草津民商副会長の松葉栄太郎氏も参加しました。行政側からは、総務部長をはじめ各部長が対応しました。

席上、松葉氏から「他の自治体でも経済波及効果が検証済みの住宅リフォーム制度を、なぜ守山市は行わないのか」との問いに対し、「平成15年から19年に行った住宅リフォーム制度では、実績628件、助成額7100万円に対し13億7000万円の経済波及効果があった。今後、経済の動向を見ながら必要な経済対策を検討したい」と回答がありました。市民の暮らしを守っていくために、住民と自治体が知恵を出し、努力を続けることの必要性が確認できた自治体キャラバンでした。

住民の願い実現へ 守山市に要請

日本共産党 守山民報

守山市議会議員 党守山市くらし対策責任者
こまき一美 まつば栄太郎

TEL・FAX 582-3785
http://komaki.jcp-web.net/

TEL 584-3077
FAX 584-3466

日本共産党守山市委員会発行

503号

2010・11・10

TEL 583-8552

FAX 583-1098

毎週木曜日 午後5:45～6:45 守山駅で街頭宣伝しています。